



令和2年7月31日

杉並区立天沼中学校

<http://www.suginami-school.ed.jp/amanumachu/>

ご心配をおかけしました

校長 水野 英利

この度の新型コロナウイルス感染者とともに天沼中学校につきましては、皆様方に多大なるご心配をおかけいたしました。謹んでお詫び申し上げます。

杉並区のホームページでも感染が報告されたことにより、本校の子どもたちが風評被害に遭わないかと大変心配をしております。また、ご家族の皆様や学校関係者の皆様にも学校やお仕事などに支障を来してはいないかと気がかりでなりません。誤った情報が広がらないように、また、噂や虚偽の情報により被害を被らないためにも、可能な限りこの紙面にてご報告をさせていただきます。内容につきましては人権にご配慮の上、明日は我が身と考え、今後の感染予防にお役立ていただきたいと存じます。

本校の生徒1名の感染は、杉並保健所によると家庭内感染とみられます。ご家族のお一人が発症したのは7月14日（火）と推定されますが、そのときの発熱は37.0℃でした。コロナを心配し、近くの病院で診ていただいたところ、カゼの診断が出されました。しかし、その後、熱が38.7℃まで上昇したため20日（月）に直接保健所へ連絡したところPCR検査を受けるよう指示されました。生徒本人はそれまで何の症状もなかったのですが、ご家族がPCR検査を受けることになったので念のため欠席すると21日（火）に学校へ連絡がありました。その後、ご家族の検査待ちの間に本人も発熱し37.4℃から38.6℃へと23日（木）には上昇します。その23日にご家族の陽性結果が出たことで、本人を含むご家族全員がPCR検査を24日（金）に受け、翌25日（土）夜にご家族全員の陽性が判明しました。

陽性結果はすぐにご家族から学校の非常用携帯電話に連絡され、結果を知った学校は直ちに教育委員会に報告しました。教育委員会は保健所と連絡を取り、22時30分頃に体制が決まり、明日関係者が学校に集まることになりました。

26日（日）10時。本校にて杉並保健所の保健師、教育委員会、学校と三者計8名が会議を開きました。そこで保健所から問われたのは陽性となった本人の発症日前からの行動でした。発症日は22日（水）とされましたが、前日は念のため欠席していたので、20日（月）の様子をたぐりました。何の授業を行い、どんな活動をどこでやったのか。親しい友人や座席の位置関係、級友の健康状況などが調べられ、その結果保健所より、数名の生徒が濃厚接触者とされました。濃厚接触者はPCR検査を受けなければなりませんが、念のためクラス全員と接近の多かった教員3名も検査を受けるように指示されました。検査キットは本日中に配り、明日午前中までに回収したいとの保健所からの意向により、急きょメールで連絡することになりました。メールはクラスを特定して発することができないため、学年すべての方に陽性者が出てることと検査キットの受け渡しについて連絡することになりました。急な事態にもかかわらず、皆様が冷静に受け止めていただいたことは実にありがたいことでした。そのため、12時～13時のキット配付時間には、程なく対象クラスの全家庭の皆様が学校に取りに来てくださいました。



検体の提出は杉並保健所まで個々に届けなければなりませんでしたが、そちらも同日の17時までには、ほぼ皆さんがご提出いただいたと聞いています。改めてその迅速なご対応に感謝をいたします。

検査の結果は早くても2日、遅くとも3日かかるというので、学校は教育委員会と相談し、28日(火)までは休校としました。それを受け、駆けつけていた本校の栄養士に給食のストップをお願いしました。

教育委員会からは、その後、万が一休校が長引いたときのことを考え、オンラインホームルームの準備を進めると連絡がありました。翌27日(月)は朝から済美教育センターの指導主事と職員が数名来校し、オンラインホームルームの準備に入りました。学校は確実に休校となる27日と28日、2日分の課題を夏季休業日の課題と重ねて配布することにしました。配布時間は、本日は15時から16時、翌日28日(火)は9時から10時として全学年同時間で体育館にて対応させていただきました。その際には、IDとPWの個別配布と予めネット環境のないご家庭等から申請のあったタブレットとルーターの貸し出しも同時に行いました。オンラインホームルームの試験的実施は28日の13時より、きょうだい関係等も配慮して学年と一部をクラス別に時間差を設けて行いました。多少不具合がみられましたが概ね良好に1クラス15分のホームルームを終えました。モニター越しに映る連休後の子どもたちの顔はとても元気そうでした。



早ければ本日(28日)には検査の結果が出るはずです。ただ、明日の持ち物準備もあるのであまり遅い時間まで待つわけにはいきません。教育委員会と相談し、17時までに結果が出なければ翌29日(水)も休校にすることを決めていました。残念ながら17時までに結果の報告はなく、やむなく休校延長のメールを各ご家庭に流しました。ところが、その1時間半後に教育委員会から連絡がありました。「全員陰性」。その言葉をどれだけ待ち望んでいたか。知らせを受け、今度は明日の学校をどうするか。一度出した休校連絡を変更するには多少迷いもありましたが、ご批判覚悟で覆し、明日の通常授業を決定させていただきました。

そして29日(水)の朝、全教員で登校した生徒を迎えるました。「おはようございます」返す子どもたちの笑顔に、また改めて胸をなで下ろしました。

学校からの情報としてお伝えをいたしました。結果が陰性と言うことで一安心はしましたが、決して手放しで喜べる話ではありません。病気で苦しんでいるであろう生徒やそのご家族は念のため入院されています。また、濃厚接触者とされた生徒数名は、検査結果が陰性であっても約10日間自宅待機となり、このままで終業式にも出られません。濃厚接触者でなくても友人を思うといったたまれない気持ちになった生徒もいました。ウイルスの感染拡大はなかったものの辛い思いをする生徒がいたことを忘れてはなりません。学校の感染防止対応は保健所の方からお墨付きをいただきましたが、それでもコロナウイルスはどこからでも入り込んできます。このウイルス感染を終息させるのは少人数や一部がどんなにがんばったところでどうにもなりません。一人一人が感染予防対策をしっかりと行い、健康観察をして、異常を察知したら素早く相談機関に連絡をすること。そして、怪しいな、心配だなと思ったら迷わずお休みをとることがいのちを守る原則です。

今回は各種報道で聞いていたことと実際との違いも分かりました。保健所は丁寧に状況を調べてくれます。また、検査も渋ることなく対象となる必要な人数に対し速やかに実施してくれましたし、病院の手配も即日完了しました。今後の状況により対応の変化はあるかもしれません、感染者になることを恐れたり、隠したりしたならばそれこそ悪循環が始まります。体調の変化とともに行動を起こしたからこそ早期発見と拡大防止が図られたことを私たちは学びました。私たちの学びは天沼中学校の生徒の学びです。その学びをご家族や今回ご心配をおかけした皆様に確実に届くことを強く願います。

夏休みの生活

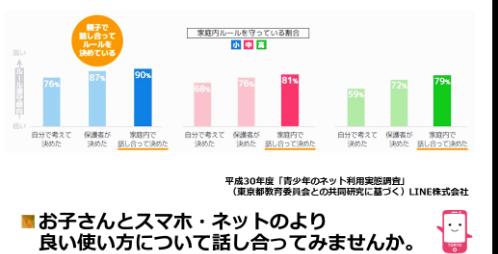
- * 今年度の夏休みは3週間ですが、今回の臨時休業により、前倒しして夏休みの宿題をお渡ししていますし、「宿題提出日」は9月1日(火)を基準としています。短い夏になるため、「宿題」の量は調整しています。ただ、「やりたい人はチャレンジ」できるタイプの課題も生徒には提示しております。生徒に負担をかけすぎないよう、それぞれの生徒が得意なことは伸ばしてほしいと思っています。天沼中では作文や絵画、レポートや標語など、さまざまなコンクールに入選する力を持つ生徒がたくさんいます。その窓口を狭めることのないよう、ご相談には応じます。
- * 図書館開館日は 8/3(月)4(火)5(水)6(木)18(火)19(水)20(木) 10:30~17:00 です。
部活動の予定は夏休みのしおりをご覧ください。
- * 前号でお知らせしたとおり、技術室の空調設置工事、トイレ改修工事を実施しております。安全な施工を依頼しておりますが、登校の折にはご注意ください。
- * 本日配布した杉並区からの「夏季休業中の感染症予防について」にありますとおり、今後も不要不急の外出は避け、ご協力いただけますようお願いいたします。
- * あまり出かけることのない夏休みかもしれません。本日配布した「まなびポケット」などのインターネット教材なども活用し、自学自習の習慣を引き続き身に付けられるようにしてください。



玄関には各作文コンクールの募集チラシを貼ってあります。



話しをすることで、ルールを守る傾向が見られます。



■お子さんとスマホ・ネットのより良い使い方について話し合ってみませんか。

夏休みの宿題について 「話し合い」です。

昨年度の7月も同様の記事を掲載しています。今年度、年間計画における1学期中の「情報モラル教育」は、削減せざるを得ませんでした。が、休校期間中や今回の臨時休業中、各家庭でSNSの使用について、すでにご家庭で何度もお話しられているのではないでしょうか。先日急きょご協力いただいたオンラインホームルーム等、これからも、インターネット上での学習機会や交流の機会が増えると思われます。機器の使用や通信について、保護者の方の同意を必要とすることは、どんな場合でも同じです。また、実際にこの6月、7月、誤ったSNSの使い方をした例が校内でもありました。

「夏休みのしおり」には、「東京都SNSルール」「天中ルール」を参考に、「家庭ルール」を書き込む欄がありますので、必ずお話し下さい。※1年生にはSNSノートも配布しています。ご家庭での話し合いにご活用ください。



——昨年度、生徒会が中心になってまとめた「迷惑例」——

- 【迷惑なこと】=スタンプ連打、夜遅い連絡、第三者の写真を送る、個人情報をさらす、陰口、チェーンメールなど。
- 【危ない使い方】=個人情報の拡散、課金、悪質サイトへアクセス、変なアプリを開いてみる、知らない人とやりとりなど。
- 【人につらい思いをさせる使い方】=勝手にグループ退会、アイコンを友達の顔にする、文句を書く、過去を掘り起こすなど

祝ご誕生

保健体育科

片山友美 主任教諭 ご長女
(第一子)

【片山先生メッセージ】片山家に家族が増え1ヶ月が過ぎました。現在新米ママ奮闘中です。今までの生活スタイルから一変し、新しい日々に慣れていくことの大変さと柔軟性を持つことの難しさを感じています。現在、目の前で成長を続ける娘を見ながら私自身、母として人間としてこれからも成長し続ける覚悟を持つことを娘から学んでいます。学ぶ意思があれば、どこでもどんな所でも自分を成長させることができます。日々のたくさんの変化に気がつき楽しんでいきましょう。・・・注:つらいときもありますよ(笑)



パワーアップ教室

学校再開日から3日間の午後、三者面談と併行して実施されました。講師の先生の授業コース（基礎）と、自学自習コース（発展）に分かれて、1年37人、2年40人、3年33人の生徒が参加しました。講師の先生方からは「皆さんまじめに取り組んでいますね」との感想をいただいています。

お知らせ

- * 今学期は2か月と短かったこともあり、通知表の所見は面談に代えることといたしました。一人一人の所見は、この2か月の成長を含め、2学期にまとめさせていただきます。
- * タブレットPCやルーターの貸出を受けた方は、こちらからご連絡するまで、ご家庭で以前お配りしたままに添って、保管をお願いいたします。
- * 今年度の学校閉校日は8月11日～14日となり、留守番電話対応となります。緊急の場合は済美教育センター（3311-0021）にご連絡ください。（学校は閉鎖してはおりませんので、ご来校いただくことは可能です。）
- * 長期休業中は職員の定時退勤を励行しております。正規の勤務時間である8:20～16:50に、部活動等、教育活動を実施いたします。時間外の来校、電話はできるだけご遠慮ください。
- * 本日配布した杉並区からの「夏季休業中の感染症予防について」にありますとおり、今後も不要不急の外出は避け、感染の疑い等の事態が発生したら、速やかにご連絡ください。



赤べこがみんなを守る
休校中、福島県から送られてきた、「災厄除け」の赤べこ

“不便と我慢があるからご褒美がもらえる”

大林 宣彦 (映画監督)

“自立とは頼れる人をどれだけたくさん作れるかだ”

熊谷 晋一郎 (医師)

長い休校期間から始まり、7月の臨時休業を乗り越えて1学期が終わりました。この間、二つの言葉を反芻しておりました。自分自身はこのくらいで不便だ、我慢だ、などと言っては、もっと苦しい人に申し訳ないのですが、ご褒美はたくさんもらえました。新しい生活様式によって発見したこと、天中の職員のチームワーク、保護者の皆様や地域の皆様の応援や激励、温かいお声かけ。ほかにもいろいろあります。

生徒の皆さんの成長に思いをはせると、それぞれに不安や悩みを抱えながら乗り越えようとしている姿が目に浮かびました。自立に向かう中学生時代、くれぐれも自立をはき違え、一人ぼっちで頑張らないでほしいと思いました。生きていると、たくさん人に助けてもらったり、迷惑をかけたりするのが当たり前。困ったときに頼れる人をどれだけ作れるか。それが真の自立への道だと、改めて皆さんに伝えたいと思います。学校は「チーム学校」です。居場所のほしい生徒には居場所を、話したい生徒には話し相手を、個別指導をしてほしい生徒には個別指導のチャンスも方法も増えています。頼れる人の作り方は相談に乗ります。夏休み中でも、いつでもご相談ください。

(副校長 高際 尚子)